



令和元(2019)年度

# 外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援 ～多様性社会を生きる「次世代」の育成～

外国につながりを持つ子どもたちの多くが日本語能力が十分でない等の理由から学校で孤立したり、進学をあきらめざるを得ない状況になっています。

この研修では、講義や実地研修、事例研究を通して、外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援のあり方について、受講者がそれぞれの職場や地域で、実践を展開する方策を考えていきます。

## ■研修のポイント

- ①本研修テーマに関する現状と課題について講義を通して学びます。
- ②外国につながりを持つ子どもや保護者等への支援のあり方について考えます。
- ③「実地研修」で現場での課題を共有し、支援事業の事例等について学びます。
- ④演習を通して、受講者一人ひとりの課題に対応させ、受講者が抱える課題の解決案を探ります。
- ⑤群馬大学教授 結城恵氏のファシリテートにより、全日程を進めていきます。

## 開催要領

**日程** 令和元年8月19日(月)～8月23日(金) (5日間)

**場所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

**対象** ○市区町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会職員で、多文化共生に関心のある方(国際・多文化共生担当課以外の方も受講できます。)

○市区町村議会議員

○多文化共生、福祉、教育等の分野で地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能です。議員の方のお申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

**募集人数** 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

**宿泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

**経費** 10,600円(概算) ((一財)自治体国際化協会からの助成対象外の方は16,600円)

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

**申込期限** 令和元年7月8日(月)まで

**申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

**受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

**事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元年

8月  
19日(月)

- 11:00 ~ 12:00 **受付**
- 12:20 ~ **開講・オリエンテーション**
- 12:40 ~ 14:10 **導入・講義** 外国につながりをもつ子どもたちへの学習支援～現状と課題～  
外国につながりを持つ子どもの存在が、学びの場と与える影響やその存在を活かす方策についてお話しいただきます。
- 14:25 ~ 17:00 **情報共有・演習** 外国につながりをもつ子どもたちへの学習支援の取組～受講者の取組課題の設定・確認～  
受講者による事前課題の発表をもとに、本研修で設定する課題を検討し、決定します。
- 17:10 ~ 17:40 **講義** 取組課題解決のための実地研修への視座  
実地研修に関する基本情報の確認と、各自の取組の課題解決に向けて収集したい情報を整理します。
- 18:00 ~ **交流会** (夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。)

令和元年

8月20日(火)

- 9:30 ~ 17:00 **実地研修 京都府内**  
(8:40 JIAM 出発) 外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援や保護者等への支援のあり方について、実践者からお話しいただきます。  
○八幡市教育委員会・八幡小学校 ○京都府内の実践者からのヒアリング

令和元年

8月  
21日(水)

- 9:25 ~ 12:00 **演習** 実地研修のふりかえり  
実地研修で得た知見を各自の取組の課題解決につなげて、課題解決のヒントを探ります。
- 13:00 ~ 14:10 **講義** 外国につながりをもつ子どもたちを活かす学習環境づくり～教育内容の視点から～  
実地研修で得た知見を各自の取組の課題解決につなげていくために、そのヒントとなる考え方や取組事例を、「教育内容」に焦点を当てて解説していただきます。
- 14:25 ~ 15:35 **講義** 外国につながりをもつ子どもたちを活かす学習環境づくり～連携体制の視点から～  
実地研修で得た知見を各自の取組の課題解決につなげていくために、そのヒントとなる考え方や取組事例を、「連携体制」に焦点を当てて解説していただきます。
- 15:50 ~ 17:00 **演習** 受講者の取組課題の検討①

令和元年

8月  
22日(木)

- 9:25 ~ 12:00 **事例研究・質疑応答** 障がいを超えて・文化を超えて～ろうを生き・支援をするということ～  
認定NPO法人 名古屋ろう国際センター理事長 金南玢(キム ナムユン) 氏  
聴覚に障がいのある子どもたちや外国人、日本人と関わっておられるご経験から、文化を超えて・障がいを超えて「伝え合う・分かち合う」ことの大切さを実践事例も含め、お話しいただきます。
- 13:00 ~ 14:10 **演習** 事例研究のふりかえり
- 14:25 ~ 15:35 **演習** 受講者の取組課題の検討②
- 15:50 ~ 17:00 **演習** 受講者の取組課題の検討③

令和元年

8月23日(金)

- 8:30 ~ 11:30 **演習** 発表・意見交換・講評
- 11:30 ~ 12:00 **総括講義** 研修の総括とこれからの実践を充実させるためのヒント
- 12:00 ~ 12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎全日程、群馬大学 教育・学生支援機構 大学教育センター教授 結城 恵 氏に指導いただきます。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- ①・地方公共団体に属する職員 .....研修費(6,000円)を助成  
※地方公共団体に属する職員については、研修費のみの助成となっていますので、ご注意ください。
- ②・地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員  
・地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたは .....研修費(6,000円)及び往復交通費の  
NGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員 .....全額を基準とした額を助成

※詳しくは(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください

TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742

ホームページ:<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail:tabunka@clair.or.jp